

令和5年度取組状況

プラン全体	36単位施策
成果指標達成見込み	19単位施策（概ね達成見込みを含む）
成果指標未達成見込み	9単位施策
成果指標集計中等	8単位施策

〔結果の見方〕

- ・達成見込み … 達成率100%以上
- ・概ね達成見込み … 達成率80%以上100%未満
- ・未達成見込み … 達成率80%未満

〔実績について〕

… R3・4は確定値。R5は見込値。

No.	単位施策No.	単位施策	成果指標	年度	R3	R4	R5	後期実施計画(案)への反映
1	I-1-(1)-①	事業者の経営課題解決と経営基盤の安定	中小企業相談所の相談件数	目標	1,600件	1,700件	1,800件	実績が目標を大きく上回っているため、後期実施計画では実績を踏まえた目標値を設定する。
				実績	3,350件	3,437件	3,450件	
				結果	達成	達成	達成見込み	
				達成率	209.4%	202.2%	191.7%	
2	I-1-(1)-②	市内での事業継続を支援	事業承継支援事業補助金交付件数	目標	3件	4件	5件	事業承継の相談窓口となる有効な対策をとることが困難であったため、令和4年度をもって廃止した。廃止施策のため、後期実施計画から削除する。
				実績	0件	0件	-	
				結果	未達成	未達成	-	
				達成率	0.0%	0.0%	-	
3	I-1-(2)-①	事業者の経営状況に応じた融資制度の充実	中小企業資金融資利子補給金交付件数	目標	1,220件	1,240件	1,260件	新型コロナウイルス感染症拡大時に国が実施した実質無利子・無担保融資などにより市制度融資の需要が減少した影響が残っていたため、目標は未達成。ただし、今後も市制度融資の利用に合わせ、一定の需要が見込まれるため、令和6年度以降も令和5年度の目標値を維持する。
				実績	777件	811件	960件	
				結果	未達成	未達成	未達成見込み	
				達成率	63.7%	65.4%	76.2%	
4	I-1-(3)-①	研修機会の提供	セミナーの内容に満足していると回答した参加者の割合	目標	70.0%	75.0%	80.0%	参加者のニーズに合ったセミナーを開催できたことで目標を達成した。今後についても満足度の高いセミナーの提供を目指していくことを前提に、後期実施計画では実績を踏まえた目標を設定する。
				実績	80.0%	88.0%	100.0%	
				結果	達成	達成	達成見込み	
				達成率	114.3%	117.3%	125.0%	
5	I-1-(3)-②	横断的なネットワーク形成を支援	商店会連合会への新規加入店舗数	目標	20店	25店	30店	目標は達成しているものの、商店会の規模が縮小するなど厳しい状況が今後も続くことが見込まれるため、後期実施計画の目標値は維持する。
				実績	34店	26店	年度末に調査	
				結果	達成	達成	#VALUE!	
				達成率	170.0%	104.0%	#VALUE!	
6	I-2-(1)-①	企業誘致をめぐる自治体間の競争に対応	他市からの立地件数	目標	2件	3件	4件	森の里東地区土地区画整理事業及び酒井土地区画整理事業の造成が完了することを受け、令和6年度以降も複数の企業立地が見込まれるため、後期実施計画では実績を踏まえた目標値を設定する。
				実績	0件	1件	2件	
				結果	未達成	未達成	未達成見込み	
				達成率	0.0%	33.3%	50.0%	
7	I-2-(1)-②	積極的な企業立地の推進	企業立地に伴う新規雇用者数	目標	10人	15人	20人	森の里東地区土地区画整理事業及び酒井土地区画整理事業の造成が完了することを受け、令和6年度以降も複数の企業立地が見込まれるため、後期実施計画では実績を踏まえた目標値を設定する。
				実績	6人	7人	21人	
				結果	未達成	未達成	達成見込み	
				達成率	60.0%	46.7%	105.0%	
8	I-2-(2)-①	市内企業への再投資の推進	市内企業の開設、移設件数	目標	5件	6件	7件	森の里東地区土地区画整理事業及び酒井土地区画整理事業の造成が完了することを受け、令和6年度以降も複数の企業立地が見込まれるため、後期実施計画では実績を踏まえた目標値を設定する。
				実績	2件	3件	7件	
				結果	未達成	未達成	達成見込み	
				達成率	40.0%	50.0%	100.0%	
9	I-3-(1)-①	設備投資の促進	中小企業設備投資額	目標	130,000千円	182,000千円	260,000千円	引き続き、生産拡大のため新規設備を導入する製造業者からの需要が見込まれるため、後期実施計画では実績を踏まえた目標値を設定する。
				実績	269,307千円	105,954千円	243,664千円	
				結果	達成	未達成	概ね達成見込み	
				達成率	207.2%	58.2%	93.7%	
10	I-3-(1)-②	経営相談の実施	経営改善巡回訪問、相談サポート件数	目標	50件	50件	50件	起業を検討している者、創業後の販路開拓等に課題を持つ者からの相談件数が増加しており、目標を達成する見込みである。後期実施計画では実績を踏まえた目標値を設定する。
				実績	50件	50件	50件	
				結果	達成	達成	達成見込み	
				達成率	100.0%	100.0%	100.0%	
11	I-3-(2)-①	取引拡大・販路開拓の支援	見本市等出展事業補助金交付件数	目標	24件	30件	40件	コロナ禍により開催を中止していた見本市等が例年通りの開催に戻り、それに伴い申請件数も増加傾向にある。令和5年度も目標値を概ね達成する見込みであり、今後も需要が見込まれるため、後期実施計画ではより高い目標値を設定する。
				実績	27件	37件	36件	
				結果	達成	達成	概ね達成見込み	
				達成率	112.5%	123.3%	90.0%	

令和5年度取組状況

プラン全体 36単位施策
 成果指標達成見込み 19単位施策（概ね達成見込みを含む）
 成果指標未達成見込み 9単位施策
 成果指標集計中等 8単位施策

〔結果の見方〕

- ・ 達成見込み … 達成率100%以上
- ・ 概ね達成見込み … 達成率80%以上100%未満
- ・ 未達成見込み … 達成率80%未満

〔実績について〕

… R3・4は確定値。R5は見込値。

No.	単位施策No.	単位施策	成果指標	年度	R3	R4	R5	後期実施計画(案)への反映
12	I-3-(2)-②	地域資源をいかした産業の創出	R3~4 産学共同研究事業補助金交付件数 R5 あつぎ生まれのロボット発信事業実施件数	目標	2件	2件	4件	令和5年度に変更した成果指標が指標としてふさわしくなかったため、さがみロボット産業特区の特性をいかした先端技術の知識やリテラシーの向上を目的とした講演会の参加者数に変更する。
				実績	3件	-	2件	
				結果	達成	-	未達成見込み	
				達成率	150.0%	#VALUE!	50.0%	
13	I-3-(3)-① Ⅲ-2-(1)-①	生活支援ロボットの普及促進 働き方改革の実現に向けた取組を支援	ロボット関連産業等促進事業補助金交付件数	目標	3件	4件	5件	実績が目標を上回ることがなかったため、後期実施計画では実績を踏まえた目標値を設定する。
				実績	1件	3件	3件	
				結果	未達成	未達成	未達成見込み	
				達成率	33.3%	75.0%	60.0%	
14	I-3-(3)-②	ATSUMOとの協働事業の推進	ロボットリテラシー事業への参加者数	目標	200人	250人	300人	実績が目標を大きく上回っているため、後期実施計画ではより高い目標値を設定する。
				実績	658人	605人	593人	
				結果	達成	達成	達成見込み	
				達成率	329.0%	242.0%	197.7%	
15	Ⅱ-1-(1)-① Ⅱ-1-(1)-② Ⅱ-2-(1)-②	商店会の相互連携を支援 商業振興事業を支援 商業振興事業を支援	商店街活性化事業数	目標	12事業	14事業	16事業	目標は概ね達成しているため、後期実施計画の目標値は維持する。
				実績	6事業	16事業	17事業	
				結果	未達成	達成	達成見込み	
				達成率	50.0%	114.3%	106.3%	
16	Ⅱ-1-(2)-① Ⅱ-3-(1)-② Ⅱ-5-(1)-①	空き店舗を活用した中心市街地の活性化 商店街の連携による共同事業を支援 大規模小売店舗との連携	中心市街地のにぎわいを感じている市民の割合	目標	30.0%	35.0%	40.0%	実績が目標を上回ることがなかったため、後期実施計画では実績を踏まえた目標を設定する。
				実績	29.3%	31.2%	集計中	
				結果	概ね達成	概ね達成	#VALUE!	
				達成率	97.7%	89.1%	#VALUE!	
17	Ⅱ-2-(1)-①	新たな顧客獲得機会を支援	商店街など、市内に利用したい店舗があると思う市民の割合	目標	43.5%	44.0%	44.5%	実績が概ね目標とおりに推移しているため、後期実施計画でも引き続き前期同様の目標値を維持する。
				実績	42.6%	46.4%	集計中	
				結果	概ね達成	達成	#VALUE!	
				達成率	97.9%	105.5%	#VALUE!	
18	Ⅱ-3-(1)-① Ⅱ-5-(1)-③	まちの魅力創造 住民等による主体的な取組を支援	中心市街地の活性化イベント実施数	目標	43イベント	44イベント	45イベント	実績が目標を上回ることがなかったため、後期実施計画では実績を踏まえた目標を設定する。
				実績	28イベント	34イベント	29イベント	
				結果	未達成	未達成	未達成見込み	
				達成率	65.1%	77.3%	64.4%	
19	Ⅱ-4-(1)-① Ⅱ-4-(2)-①	幅広い年代へのサポートを支援 幅広い年代へのサポートを支援	子育てパスポートAYUCOカードサポーター店舗数	目標	350店	360店	370店	目標を概ね達成しているため、引き続き前期同様の目標値を維持する。
				実績	351店	354店	363店	
				結果	達成	概ね達成	概ね達成見込み	
				達成率	100.3%	98.3%	98.1%	
20	Ⅱ-4-(3)-② Ⅱ-4-(4)-②	環境と人にやさしい商店街づくりを支援 環境と人にやさしい商店街づくりを支援	商店会の街路灯総数に対するLED照明の割合	目標	56.0%	58.0%	60.0%	目標を概ね達成しているため、引き続き前期同様の目標値を維持する。
				実績	55.3%	56.7%	62.7%	
				結果	概ね達成	概ね達成	達成見込み	
				達成率	98.8%	97.8%	104.5%	
21	Ⅱ-4-(5)-③	市内店舗の効果的なPRを支援	あつぎ商店会PR事業数及び販売促進事業数	目標	8事業	10事業	12事業	目標を概ね達成しているため、引き続き前期同様の目標値を維持する。
				実績	4事業	14事業	集計中	
				結果	未達成	達成	#VALUE!	
				達成率	50.0%	140.0%	#VALUE!	
22	Ⅱ-5-(1)-②	一体的なまちづくりを推進	中心市街地の歩行者数	目標	110,000人	110,500人	111,000人	新型コロナウイルス感染症発生後初の行動制限が無い状況下での計測であったことから前年度に比べて達成率が向上した。今後については新庁舎の竣工はあるものの、中心市街地の大規模な再開発が現時点では具体化されてなく、大きな変動要素が無いことが見込まれるため、後期実施計画の目標値は維持する。
				実績	98,282人	94,327人	100,327人	
				結果	概ね達成	概ね達成	概ね達成見込み	
				達成率	89.3%	85.4%	90.4%	

令和5年度取組状況

プラン全体 36単位施策
 成果指標達成見込み 19単位施策 (概ね達成見込みを含む)
 成果指標未達成見込み 9単位施策
 成果指標集計中等 8単位施策

〔結果の見方〕

- ・ 達成見込み … 達成率100%以上
- ・ 概ね達成見込み … 達成率80%以上100%未満
- ・ 未達成見込み … 達成率80%未満

〔実績について〕

… R3・4は確定値。R5は見込値。

No.	単位施策No.	単位施策	成果指標	年度	R3	R4	R5	後期実施計画(案)への反映
23	Ⅲ-1-(1)-①	生活基盤づくりの支援	勤労者生活資金融資件数	目標	30件	40件	50件	令和5年度は融資残高が預託額の9割に達したことによる新規受付停止期間があったため、実績は伸びていないが、需要は高いため、令和4年度の実績を参考に後期実施計画ではより高い目標値を設定する。
				実績	56件	63件	31件	
				結果	達成	達成	未達成見込み	
				達成率	186.7%	157.5%	62.0%	
24	Ⅲ-1-(2)-①	起業・創業の支援	あつぎ起業スクール修了者の起業者数	目標	2人	3人	4人	新型コロナウイルス感染症の第5類への移行及び開催方法の見直し等により、創業者自体の件数は増加が見込まれる。引き続き、毎年度一定数の起業者数の輩出を目標とする。
				実績	0人	3人	集計中	
				結果	未達成	達成	#VALUE!	
				達成率	0.0%	100.0%	#VALUE!	
25	Ⅲ-1-(2)-②	人材確保の支援	勤労者奨学金返済助成金交付件数	目標	50人	50人	50人	前期実施計画では実績が目標を大きく上回っており、今後も申請者数の増加が見込まれるため、後期実施計画では実績を踏まえた目標値を設定する。
				実績	58人	120人	160人	
				結果	達成	達成	達成見込み	
				達成率	116.0%	240.0%	320.0%	
26	Ⅲ-2-(1)-②	通勤環境の向上を支援	中町大型バス発着所利用企業社数	目標	8社	8社	8社	令和6年度末で中町大型バス発着場を廃止するため、代替地の整備のための調査・検討業務委託を行った。後期実施計画では結果を踏まえ、企業等送迎用車両の乗降場所の検討を行う。
				実績	7社	8社	7社	
				結果	概ね達成	達成	概ね達成見込み	
				達成率	87.5%	100.0%	87.5%	
27	Ⅲ-2-(2)-①	福利厚生推進	厚木市勤労者福祉サービスセンター会員数	目標	5,075人	5,100人	5,125人	会員数の減少傾向が続いているが、目標値に近い実績となっているため、福利厚生サービスの充実が図られるよう補助金交付を通じて支援するとともに、後期実施計画では引き続き会員数の増加に努める。
				実績	5,096人	5,022人	4,917人	
				結果	達成	概ね達成	概ね達成見込み	
				達成率	100.4%	98.5%	95.9%	
28	Ⅲ-2-(2)-②	余暇活動の充実	あつぎ技能祭来場者数	目標	1,400人	1,500人	1,600人	令和3年度はコロナ禍で中止となり、令和4年度以降、徐々に来場者数が増加傾向にあるが、目標とする人数には達していない。後期実施計画では実績を踏まえた目標値を設定する。
				実績	0人(中止)	1,037人	1,208人	
				結果	未達成	未達成	未達成見込み	
				達成率	0.0%	69.1%	75.5%	
29	Ⅲ-2-(3)-①	高齢者や障がい者の雇用促進	障害者雇用奨励交付金件数	目標	38件	41件	44件	障害者雇用促進法における民間企業の法定雇用率の段階的な引き上げが予定されており、引き続きの需要が見込まれる。令和5年度時点で目標を達成していないため、令和6年度以降も令和5年度の目標値を維持する。
				実績	39件	39件	41件	
				結果	達成	概ね達成	概ね達成見込み	
				達成率	102.6%	95.1%	93.2%	
30	Ⅲ-2-(3)-②	若者・女性の就労支援	若者・女性雇用拡大事業参加者数	目標	50人	50人	50人	新型コロナウイルス感染症発生後の就職状況の変化や社会経済環境の変化に対応するために事業内容を変更して、更なる若者・女性の就労を支援する。
				実績	240人	295人	208人	
				結果	達成	達成	達成見込み	
				達成率	480.0%	590.0%	416.0%	

産業マスタープラン前期実施計画 取組状況 (I 持続性の高い強い産業の実現)

基本方針	基本施策	単位施策	関連事業	計画と実績						成果指標	現状値 (令和2年度)	目標と実績				
				令和3年度		令和4年度		令和5年度				令和3年度	令和4年度	令和5年度		
				計画	実績	計画	実績	計画	実績							
1 強い経営基盤の構築	(1)持続可能な産業振興を支援	①事業者の経営課題解決と経営基盤の安定	・商工業振興事業補助金 ・中小企業相談所事業補助金	適切な金額による補助の実施	商工会議所の計画に基づき、商工業振興事業等補助金を交付した。	適切な金額による補助の実施	商工会議所の計画に基づき、商工業振興事業等補助金を交付した。	適切な金額による補助の実施	商工会議所の計画に基づき、商工業振興事業等補助金を交付した。	中小企業相談所の相談件数	3,665件	目標	1,600件	1,700件	1,800件	
				実績	3,350件	3,437件	3,450件									
		②市内での事業継続を支援	・事業承継支援事業補助金	事業の周知 関係機関との連携	事業承継支援事業補助金は、1件申請があったが、要綱に定める要件に合致せず不交付決定とした。周知については、市ホームページや商工会議所広報誌に掲載しているほか、神奈川県事業承継ネットワークにもお願いした。	事業の周知 関係機関との連携	事業承継支援事業補助金は、1件申請があったが、要綱に定める要件に合致せず不交付決定とした。周知については、市ホームページや商工会議所広報誌に掲載しているほか、神奈川県事業承継ネットワークにもお願いした。	令和4年度をもって廃止	令和4年度をもって廃止	事業承継支援事業補助金交付件数	2件	目標	3件	4件	5件	
				実績	0件	0件	-									
	(2)経営支援	①事業者の経営状況に応じた融資制度の充実	・中小企業融資制度預託金 ・中小企業融資事業補助金	コロナ禍における市制度融資制度の検討 前年度実績の分析及び検証	市制度融資は、国の無利子無担保融資の影響で、例年に比べ実績が少なかった。近年利用のない融資資金について、廃止を検討したが、翌年度以降に需要が見込まれたため継続した。	・アフターコロナにおける市制度融資制度の検討 前年度実績の分析及び検証	市制度融資は、国の無利子無担保融資の影響で、例年に比べ実績が少なかった。近年利用のない融資資金について、令和5年度から廃止することとした。	・アフターコロナにおける市制度融資制度の検討 前年度実績の分析及び検証	コロナの影響により、セーフティネット保証など国が実施する保証付き融資への利用が目標より大きく上回っていることから、融資件数の増加を見込む。	中小企業資金融資利子補給金交付件数	999件	目標	1,220件	1,240件	1,260件	
				実績	777件	811件	960件									
	(3)人材育成	①研修機会の提供	・商業活性化セミナー事業費	研修機会の提供	商業活性化セミナーを開催し、新たな顧客獲得機会につながるよう支援した。 (「筆ペンPOP講座」は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止)	研修機会の提供	商業活性化セミナーを2回開催し、新たな顧客獲得機会につながるよう支援した。	研修機会の提供	商業活性化セミナーを2回開催し、新たな顧客獲得機会につながるよう支援した。	セミナーの内容に満足していると回答した参加者の割合	68%	目標	70%	75%	80%	
				実績	80%	88%	100%									
		②横断的なネットワーク形成を支援	・商店会連合会振興費補助金	商店会連合会への新規加入者増により組織力を強化	商店会連合会への新規加入を促すとともに、大売出し等の事業で各商店のつながりを強化した。	商店会連合会への新規加入者増により組織力を強化	商店会連合会への新規加入を促すとともに、大売出し等の事業で各商店のつながりを強化した。	商店会連合会への新規加入者増により組織力を強化	商店会連合会への新規加入を促すとともに、大売出し等の事業で各商店のつながりを強化した。	商店会連合会への新規加入店舗数	25店	目標	20店	25店	30店	
				実績	34店	26店	年度末に調査									
	2 企業誘致による強い財政基盤づくり	(1)効果的な誘致活動の推進	①企業誘致をめぐる自治体間の競争に対応	・企業立地奨励金 ・戦略産業奨励金	企業に対する誘致活動 条例改正による効果の検証	令和3年3月の条例改正を周知するため、企業誘致に関するパンフレットを作成し、県内企業2,000社に送付した。	企業に対する誘致活動	企業誘致に関するパンフレットを、市内製造業及び戦略産業を営む県内企業2,000社に送付した。	企業に対する誘致活動	過去3か年に実施したアンケート調査の対象企業のうち、移転計画を有する企業及び戦略産業を営む首都圏の企業500社に対し、企業誘致に関するパンフレットを送付した。	他市からの立地件数	1件	目標	2件	3件	4件
					実績	0件	1件	2件								
②積極的な企業立地の推進			・企業立地奨励金 ・戦略産業奨励金	企業に対する誘致活動 条例改正による効果の検証	産業振興推進委員会において、新たに市内に立地した企業2社の立地奨励措置の審査を行った。	企業に対する誘致活動	産業振興推進委員会において、新たに市内に立地した企業4社の立地奨励措置の審査を行った。	企業に対する誘致活動	産業振興推進委員会において、新たに市内に立地した企業5社の立地奨励措置の審査を行った。	企業立地に伴う新規雇用者数	8人	目標	10人	15人	20人	
		実績		6人	7人	21人										
(2)市内企業への更なる支援		①市内企業への再投資の推進	・企業立地奨励金 ・戦略産業奨励金	企業に対する誘致活動 条例改正による効果の検証	上記のパンフレット送付に合せ企業立地に関するアンケートを実施し、希望する市内外の企業約50社を訪問した。	企業に対する誘致活動	上記のパンフレット送付に合せ企業立地に関するアンケートを実施し、希望する市内外の企業37社を訪問した。	企業に対する誘致活動	上記のパンフレット送付に合せ企業立地に関するアンケートを実施し、希望する市内外の企業27社を訪問した。	市内企業の開設、増設、移設件数	3件	目標	5件	6件	7件	
				実績	2件	3件	7件									

産業マスタープラン前期実施計画 取組状況 (I 持続性の高い強い産業の実現)

基本方針	基本施策	単位施策	関連事業	計画と実績						成果指標	現状値 (令和2年度)	目標と実績			
				令和3年度		令和4年度		令和5年度				令和3年度	令和4年度	令和5年度	
				計画	実績	計画	実績	計画	実績						
3 先進技術に積極的に取り組むことのできる環境づくり	(1)生産性向上に向けた取組の支援	①設備投資の促進	・中小企業設備投資促進事業補助金	補助率改定による効果の検証	設備投資促進事業補助金は、8件9,386千円を交付した。申請者からは、今年度から補助率が上がったため、設備投資を行ったという意見があった。	利用者にとって活用しやすい事業内容の検討	設備投資促進事業補助金は、6件6,474千円を交付した。	利用者にとって活用しやすい事業内容の検討	設備投資促進事業補助金は、13件7047千円を交付した。	中小企業設備投資額	78,000千円	目標	130,000千円	182,000千円	260,000千円
				実績	269,307千円	105,954千円	243,664千円	実績	50件	50件	50件				
		②経営相談の実施	・中小企業活性化事業費	利用者にとって活用しやすい事業内容の検討	巡回訪問と相談サポート合わせて50社を訪問した。利用者が積極的に活用したくなる方策を事業者と検討し、次年度からは国県補助金の案内も出来ることをアピールすることとした。	利用者にとって活用しやすい事業内容の検討	巡回訪問と相談サポート合わせて50社を訪問した。利用者が積極的に活用したくなる方策を委託事業者と検討し、次年度からは相談会形式で企業が経営相談しやすい場所をつくることとした。	利用者にとって活用しやすい事業内容の検討	令和5年度から毎月起業・経営相談会を実施し、相談サポート等を含めて64件の支援を行った。	経営改善巡回訪問、相談サポート件数	60件	目標	50件	50件	50件
				実績	50件	50件	50件	実績	24件	30件	40件				
	(2)交流促進と取引拡大の推進	①取引拡大・販路開拓の支援	・見本市等出展事業補助金 ・市内企業等データベース管理事業費	事業の周知 関係機関との連携	見本市等出展事業補助金は、17件2,821千円を交付した。商工会議所で情報提供を行ったこともあり、新規の申請者が多かった。データベースについては、利用者アンケートを実施し、次年度の見直しに活かす。	事業の周知 関係機関との連携	見本市等出展事業補助金は、37件6,571千円を交付した。商工会議所で情報提供を行ったこともあり、新規の申請者が多かった。データベースについては、費用対効果等から、今年度末における廃止を決定した。	事業の周知 関係機関との連携	見本市等出展事業補助金は、31件4,588千円を交付した。	見本市等出店事業補助金交付件数	8件	目標	24件	30件	40件
				実績	27件	37件	36件	実績	2件	2件	4件				
		②地域資源をいかした産業の創出	・産学共同研究事業補助金 ・市内企業等データベース管理事業費	事業の周知 関係機関との連携	産学共同研究事業補助金は、3件2,400千円を交付した。過去2年は申請がなかったが、コロナ禍の影響により、新規事業を希望する事業者があった。	事業の周知 関係機関との連携	産学共同研究事業補助金は、令和3年度において終了した。地域ならではの魅力を発信するため、異業種ネットワークの取組を支援する。	市内事業所の交流促進	テクニカルショウヨコハマと厚木商工会議所主催のモノづくり&ロボットフェアにおいて、市におけるロボット関連事業への支援、企業・大学による取組を市外に広く周知し、魅力をPRした。	(令和3年～令和4年)産学共同研究事業補助金交付件数 (令和5年～)あつぎ生まれのロボット発信事業実施件数	0件	目標	2件	2件	4件
				実績	3件	-	2件	実績	3件	4件	5件				
	(3)ロボット産業の推進	①生活支援ロボットの普及促進	・ロボット産業推進事業費	さがみロボット産業特区協議会への参加 事業の効果的な周知方法の検討	コロナの影響で、さがみロボット産業特区協議会は書面開催となったが、県担当者と随時情報交換を行った。中小企業が生産性向上のためロボット等の導入を促進するため、8月に新たな補助金を創設した。	さがみロボット産業特区協議会への参加 事業の周知	コロナの影響で、さがみロボット産業特区協議会は書面開催となったが、県担当者と随時情報交換を行った。厚木市IT・IoT導入補助金(ロボット関連産業等促進事業補助金)は3件1,100千円を交付した。	さがみロボット産業特区協議会への参加 事業の周知	さがみロボット産業特区協議会において、県・他市担当者との情報交換を行った。厚木市IT・IoT導入補助金(ロボット関連産業等促進事業補助金)は3件1,076千円を交付見込み。	ロボット関連産業等促進事業補助金交付件数	令和3年度新規	目標	3件	4件	5件
				実績	1件	3件	3件	実績	200人	250人	731人				
		②ATSUMOとの協働事業の推進	・ロボット普及促進事業費	コロナ禍における事業の実施方法の検討	ロボットリテラシー授業を児童館や小学校において行ったが、コロナの影響により残念ながら中止となった会場もあった。	より効果的な事業の実施方法の検討	ロボットリテラシー授業を小学校において行ったほか、市民向けにロボットを始めとした先端技術に関する講演会等 民と官が協働し、ロボット関連事業を推進できる取組を実施した。	より効果的な事業の実施方法の検討	ロボットリテラシー授業を小学校などにおいて行ったほか、市民向けにロボットを始めとした先端技術に関する講演会等 民と官が協働し、ロボット関連事業を推進できる取組を実施した。	ロボットリテラシー事業への参加者数	103人	目標	200人	250人	731人
				実績	658人	605人	593人	実績	3件	4件	5件				

産業マスタープラン前期実施計画 取組状況 (Ⅱ にぎわいあふれ 特色のある 強い産業の実現)

基本方針	基本施策	単位施策	関連事業	計画と実績						成果指標	現状値 (令和2年度)	目標と実績			
				令和3年度		令和4年度		令和5年度				令和3年度	令和4年度	令和5年度	
				計画	実績	計画	実績	計画	実績						
1 活気ある商店街づくり	(1)商店会の積極的な取組への支援	①商店会の相互連携を支援	販売促進事業補助金 あつぎ商店会PR事業補助金	事業者が協力して実施する事業の支援	2つの商店会が協力し、共同実施したプレミアム商品券事業について、県と市で補助金を交付し、実施の支援を行った。2つの商店会が協力し、共同実施したケースもあった。	事業者が協力して実施する事業の支援	事業者が協力して実施する事業の支援	市内6商店会が実施するプレミアム商品券事業の経費の一部を補助し、商店会の活性化及び地域における消費を喚起した。このうち、2商店会が連携し共同実施した事業もあった。	商店街活性化事業数	11事業	目標	12事業	14事業	16事業	
			②商業振興事業を支援	販売促進事業補助金 あつぎ商店会PR事業補助金 商店会連合会振興費補助金 にぎわいまちの魅力創造事業費	商業振興事業・愛市購買推進事業等の支援	市内商業の核団体である商店会連合会の事業活動に要する経費の一部を補助することで、市内の商業振興を図った。	商業振興事業・愛市購買推進事業等の支援	市内商業の核団体である商店会連合会の事業活動に要する経費の一部を補助することで、市内の商業振興を図った。	商店街活性化事業数	11事業	実績	6事業	16事業	17事業	
	(2)空き店舗対策	①空き店舗を活用した中心市街地の活性化	にぎわい爆発あつぎ国際大道芸開催事業費 にぎわいまちの魅力創造事業費 元気な街づくり応援事業補助金 まちなか活性化事業補助金 販売促進事業補助金 中心市街地商店街空店舗対策事業補助金	空き店舗への新規出店者への支援	中心市街地商店街空店舗対策事業補助金への申請が19件あり、18件を認定した。	空き店舗への新規出店者への支援	中心市街地商店街空店舗対策事業補助金への申請が12件(内再申請2件)あり、10件を認定した。	空き店舗への新規出店者への支援	中心市街地商店街空店舗対策事業補助金への申請が10件あり、9件を認定した。(※2/29現在)	中心市街地のにぎわいを感じている市民の割合	27.1%	目標	30%	35%	40%
			②新たな顧客獲得機会を支援	商業活性化セミナー事業費 商店会連合会振興費補助金 商業元気アップ事業補助金	新たな顧客獲得機会に繋がるような活動の支援	商業活性化セミナーを開催し、新たな顧客獲得機会につながるよう支援した。(「筆ペンPOP講座」は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止)	新たな顧客獲得機会に繋がるような活動の支援	商業活性化セミナーを2回開催し、新たな顧客獲得機会につながるよう支援した。	新たな顧客獲得機会に繋がるような活動の支援	商業活性化セミナーを2回開催し、新たな顧客獲得機会につながるよう支援した。	商店街など、市内に利用したい店舗があると思う市民の割合	43.2%	実績	29.3%	31.2%
	2 魅力と特色ある商店づくり	(1)魅力ある商店づくり	②商業振興事業を支援	商業元気アップ事業補助金 にぎわいまちの魅力創造事業費	商業振興事業・愛市購買推進事業等の支援	厚木商工会議所が実施する「中心市街地3商店会キッズアート事業」と「厚木市ご当地グルメ推進事業」の事業費の一部を補助した。	商業振興事業・愛市購買推進事業等の支援	厚木商工会議所が実施する「ご当地グルメ推進事業」の事業費の一部を補助した。	厚木商工会議所が実施する「厚木市ご当地グルメ推進事業」の事業費の一部を補助した。	商店街活性化事業数	11事業	目標	12事業	14事業	16事業
				①まちの魅力創造	にぎわい爆発あつぎ国際大道芸開催事業費 にぎわいまちの魅力創造事業費 元気な街づくり応援事業補助金 まちなか活性化事業補助金 販売促進事業補助金 中心市街地商店街空店舗対策事業補助金	来街促進を図るため、効果的、効率的なイベントの開催	大道芸やジャズナイト、東部ふれあい市、南口ホコ天まつり等は、感染拡大防止のため開催中止となったが、まちなか活性化プロジェクトが主体となり、あつぎ青春劇場やハロウィンやクリスマスに合わせたイベント等を感染症対策を行いながら実施した。	来街促進を図るため、効果的、効率的なイベントの開催	大道芸:11月12・13日に開催し、街のにぎわい創出を図った。 まちなか活性化プロジェクト:あつぎ青春劇場やハロウィンに合わせたイベント等を実施した。	まちなか活性化プロジェクトが主体となり、ハロウィンや大道芸に合わせたイベント等を実施した。	中心市街地の活性化イベント実施数	11イベント(令和2年度) 41イベント(令和元年度)	実績	28イベント	34イベント
3 にぎわいあふれるまちづくり	(1)商業振興イベントの推進	②商店街の連携による共同事業を支援	にぎわい爆発あつぎ国際大道芸開催事業費 にぎわいまちの魅力創造事業費 元気な街づくり応援事業補助金 まちなか活性化事業補助金 販売促進事業補助金 中心市街地商店街空店舗対策事業補助金	事業者が協力して実施する事業の支援	2つの商店会が協力し、共同実施したプレミアム商品券事業について、県と市で補助金を交付し、実施の支援を行った。	事業者が協力して実施する事業の支援	商店会が実施したプレミアム商品券事業について、県と市で補助金を交付し、実施の支援を行った。2つの商店会が協力し、共同実施したケースもあった。第1期:5商店会 第2期:6商店会	市内6商店会が実施するプレミアム商品券事業の経費の一部を補助し、商店会の活性化及び地域における消費を喚起した。このうち、2商店会が連携し共同実施した事業もあった。	中心市街地のにぎわいを感じている市民の割合	27.1%	目標	30.0%	35.0%	40.0%	
			①まちの魅力創造	にぎわい爆発あつぎ国際大道芸開催事業費 にぎわいまちの魅力創造事業費 元気な街づくり応援事業補助金 まちなか活性化事業補助金 販売促進事業補助金 中心市街地商店街空店舗対策事業補助金	来街促進を図るため、効果的、効率的なイベントの開催	大道芸やジャズナイト、東部ふれあい市、南口ホコ天まつり等は、感染拡大防止のため開催中止となったが、まちなか活性化プロジェクトが主体となり、あつぎ青春劇場やハロウィンやクリスマスに合わせたイベント等を感染症対策を行いながら実施した。	来街促進を図るため、効果的、効率的なイベントの開催	大道芸:11月12・13日に開催し、街のにぎわい創出を図った。 まちなか活性化プロジェクト:あつぎ青春劇場やハロウィンに合わせたイベント等を実施した。	まちなか活性化プロジェクトが主体となり、ハロウィンや大道芸に合わせたイベント等を実施した。	中心市街地の活性化イベント実施数	11イベント(令和2年度) 41イベント(令和元年度)	実績	29.3%	31.2%	集計中

産業マスタープラン前期実施計画 取組状況 (Ⅱ にぎわいあふれ 特色のある 強い産業の実現)

基本方針	基本施策	単位施策	関連事業	計画と実績						成果指標	現状値 (令和2年度)	目標と実績			
				令和3年度		令和4年度		令和5年度				令和3年度	令和4年度	令和5年度	
				計画	実績	計画	実績	計画	実績						
4 地域に愛される居場所があるまちづくり	(1)買物支援	①幅広い年代へのサポートを支援	子育てパスポート事業費	子育てパスポート事業の電子化リニューアル	事業の実施体制を電子化し、会員登録、カード提示、サポーター店舗検索など紙ベースで行っていたことを、すべてスマートフォンで完結できるようシステムを構築した。	AYUCOの会員とサポーター店舗募集の広告宣伝活動	会員募集のチラシを作成し、小田急沿線に配架した。また、利用者の声を受け、システム改修を実施した。	AYUCOの会員とサポーター店舗募集の広告宣伝活動	中心市街地商店街空店舗対策事業やあつぎジャズナイトなどの事業と連携しサポーター店舗の登録の促進を図った。	子育てパスポートAYUCOカードサポーター店舗数	371店	目標	350店	360店	370店
	(2)子育て支援											実績	351店	354店	363店
	(3)環境配慮	②環境と人にやさしい商店街づくりを支援	商店街LED化事業補助金 商店街共同施設補助金	商店街LED化の推進や、エコ活動・美化清掃への参加促進	商店街LED化の新規設置や改修等の実施はなかったが、にぎわい美化清掃にアユモを導入するなどし、参加を促進できた。	商店街LED化の推進や、エコ活動・美化清掃への参加促進	商店街LED化を25基LED灯に改修した。また、にぎわい美化清掃では引き続きアユモ活用し、参加の促進を図った。	商店街LED化の推進や、エコ活動・美化清掃への参加促進	商店街LED化を61基LED灯に改修した。にぎわい美化清掃では引き続きアユモ活用し、参加の促進を図った。	商店街の街路灯総数に対するLED照明の割合	54.2%	目標	56%	58%	60%
	(4)防犯対策											実績	55.3%	56.7%	62.7%
	(5)愛市購買運動	③市内店舗の効果的なPRを支援	あつぎ商店会PR事業補助金 販売促進事業補助金	商業振興事業・愛市購買推進事業等の支援	PR事業及び販売促進事業について、感染症拡大の影響で、4商店会4事業の実施となった。	商業振興事業・愛市購買推進事業等の支援	PR事業及び販売促進事業について、9商店会12事業を実施した。	商業振興事業・愛市購買推進事業等の支援	PR事業及び販売促進事業について、事業を実施した。(事業数は年度末に確定)	あつぎ商店会PR事業数及び販売促進事業数	8事業	目標	8事業	10事業	12事業
											実績	4事業	14事業	集計中	
5 中心市街地の整備・開発等との連携	(1)中心市街地の活性化に向けた取組	①大規模小売店舗との連携	アミュあつぎ運営事業費 大規模小売店舗ネットワーク補助金 まちなか活性化事業補助金	大規模小売店舗同士の連携や、各商店会との連携の推進	中心市街地の大規模小売店舗と各商店会が連携し、「あつぎ買ウカウキャンペン」を実施した。	大規模小売店舗同士の連携や、各商店会との連携の推進	中心市街地の大規模小売店舗と各商店会が連携し、「あつぎ買ウカウキャンペン」を実施した。	大規模小売店舗同士の連携や、各商店会との連携の推進	中心市街地の大規模小売店舗と各商店会が連携し、「あつぎ買ウカウキャンペン」を実施した。	中心市街地のにぎわいを感じている市民の割合	27.1%	目標	30%	35%	40%
												実績	29.3%	31.2%	集計中
	(1)中心市街地の活性化に向けた取組	②一体的なまちづくりを推進	アミュあつぎ運営事業費 大規模小売店舗ネットワーク補助金 まちなか活性化事業補助金	一体的なまちづくりの推進	ソフト面での推進として、大型店と各商店会が互いの店舗を回遊させるイベントを、合同で実施した。	一体的なまちづくりの推進	ソフト面での推進として、大型店と各商店会が互いの店舗を回遊させるイベントを、合同で実施した。	一体的なまちづくりの推進	ソフト面での推進として、大型店と各商店会が互いの店舗を回遊させるイベントを、合同で実施した。	中心市街地の歩行者数	109,836人 (令和元年度調査結果。令和2年度は調査未実施)	目標	110,000人	110,500人	111,000人
												実績	98,282人	94,327人	100,327人
	(1)中心市街地の活性化に向けた取組	③住民等による主体的な取組を支援	まちなか活性化事業補助金	地域環境・地域価値の維持、向上を図る取組の支援	まちなか活性化プロジェクトに補助金を交付し、事業者・自治会・大学生など様々なファクターによる取組を支援した。	地域環境・地域価値の維持、向上を図る取組の支援	まちなか活性化プロジェクトに補助金を交付し、事業者・自治会・大学生など様々なファクターによる取組を支援した。	地域環境・地域価値の維持、向上を図る取組の支援	まちなか活性化プロジェクトに補助金を交付し、事業者・自治会・大学生など様々なファクターによる取組を支援した。	中心市街地の活性化イベント実施数	11イベント(令和2年度) 41イベント(令和元年度)	目標	43イベント	44イベント	45イベント
												実績	28イベント	34イベント	29イベント

産業マスタープラン前期実施計画 取組状況 (Ⅲ 社会情勢の変化に柔軟に対応できる強い産業の実現)

基本方針	基本施策	単位施策	関連事業	計画と実績						成果指標	現状値 (令和2年度)	目標と実績			
				令和3年度		令和4年度		令和5年度				令和3年度	令和4年度	令和5年度	
				計画	実績	計画	実績	計画	実績						
1 人材が集まる魅力ある職場づくり	(1)労働者の生活基盤の安定	①生活基盤づくりの支援	・勤労者生活資金預託金 ・中小企業退職金等共済掛金補助金 ・勤労相談事業費	協調倍率変更による影響、効果の検証 相談事業実施回数の変更による影響、効果の検証	実績に基づいた、預託金額の検討 事業の周知・実施	勤労者生活資金預託金は利用が大幅に増加し、制度予算上限額の9割に達したため、貸付を停止することがあった。 中退共補助金は100件3,527件を、特退共補助金は9件241千円を交付した。 相談事業については、コロナの影響で中止した月もあったが、相談件数は増加した。	実績に基づいた、預託金額の検討 事業の周知・実施	勤労者生活資金預託金は利用が大幅に増加し、制度予算上限額の9割に達したため、貸付を停止することがあった。 中退共補助金は93件4235千円を、特退共補助金は4件63千円を交付した。 相談事業については、相談内容の幅を広げて開催したことにより相談件数は増加した。	勤労者生活資金融資案件数	4件	目標	30件	40件	50件	
											実績	56件	63件	31件	
	(2)労働力の確保と良好な雇用の創出	①起業・創業の支援	・あつぎ起業スクール開催事業費 ・創業者支援利子補給	コロナ禍における事業の実施方法の検討	開催方法及び関係機関との連携による実施の検討	あつぎ起業スクールは開催できなかったが、オンラインでの開催の検討など、次年度に向けて課題を整理した。	厚木商工会議所と連携し、あつぎ起業スクールをオンラインで開催した。新型コロナウイルスの影響により2年ぶりの開催となったが、50人が修了した。	検討結果に基づく効果的な事業の実施 事業の周知・実施	厚木商工会議所と連携し、あつぎ起業スクールをオンラインで開催した。修了者は33人と昨年度から減少したものの、修了者の起業者数は5人に増加した。	あつぎ起業スクール修了者の起業者数	0人	目標	2人	3人	4人
												実績	0人	3人	集計中
		②人材確保の支援	・勤労者奨学金返済助成金	事業の周知及び事業効果の検証	事業の周知及び事業効果の検証	勤労者奨学金返済助成金は、58件5,031千円を交付した。市内大手企業を中心に、勤労者に対する周知ができた。	勤労者奨学金返済助成金は、120件10,575千円を申請があった。事業を開始し2年目であることから認知が拡大し始め、昨年度から2倍以上の申請があった。	事業の周知及び事業効果の検証	勤労者奨学金返済助成金は、162件15,185千円の申請があった。事業開始3年目となり順調に申請件数が増加しており、昨年度比35%増の申請があった。	勤労者奨学金返済助成金交付件数	令和3年度新規	目標	50人	50人	50人
												実績	58人	120人	160人
2 働き方改革への取組	(1)労働環境の整備を推進	①働き方改革の実現に向けた取組を支援	・ロボット関連産業等促進事業補助金	事業の効果的な周知方法の検討	実績に基づき、制度内容の検討	ロボット関連産業等促進事業補助金の申請はなかったが、市ホームページや商工会議所広報誌・役員会で周知を行った。	実績に基づき、制度内容の検討	ロボット関連産業等促進事業補助金を通称としてIT・IoT導入補助金として広報することで、事業者にわかりやすく周知することができ、3件1,100千円を交付した。	ロボット関連産業等促進事業補助金交付件数	令和3年度新規	目標	3件	4件	5件	
											実績	1件	3件	3件	
		②通勤環境の向上を支援		バス発着場の状況調査 企業のニーズ調査	バス発着場の方向性の検討	本厚木駅及び愛甲石田駅周辺道路における企業バス利用状況調査の実施及び利用企業へのアンケートを実施した。	保健福祉センター北側の大型バス発着場の暫定利用については、令和6年度末での廃止を決定した。今後の整備については、引き続き検討中。	調査・検討に基づき、事業を実施	中町大型バス発着場の代替地の候補地の選定に向けて、本厚木駅周辺通勤環境向上調査業務委託を実施した。	中町大型バス発着所利用企業社数	8社	目標	8社	8社	8社
												実績	7社	8社	7社
		①福利厚生の推進	・(公財)厚木市勤労者福祉サービスセンター補助金	適切な金額による補助の実施	適切な金額による補助の実施	職員の定数管理等を事務局と検討し、適正な金額による補助が実施できた。	4月に定数管理計画を制定した。それに基づき、適正な金額による補助が実施できた。	適切な金額による補助の実施	職員の定数管理等を事務局と検討し、適正な金額による補助が実施できた。	厚木市勤労者福祉サービスセンター会員数	5,050人	目標	5,075人	5,100人	5,125人
												実績	5,096人	5,022人	4,917人
	②余暇活動の充実	・技能振興事業費 ・技能職団体連絡協議会補助金 ・勤労者文化体育活動費補助金	コロナ禍における事業の実施方法の検討	より魅力あるあつぎ技能祭となるよう事業実施内容の検討	技能振興事業費については、市表彰は例年どおり実施したが、コロナの影響により技能祭等は中止とした。技能職団体連絡協議会補助金については、適切な補助を実施した。 勤労者文化体育活動費補助金については、コロナの影響により、開催の中止や変更があった。	技能振興事業費については、技能祭を開催することができたが、3年ぶりの開催ということもあり、1,037人が参加した。 技能職団体連絡協議会補助金については、適切な補助を実施した。 勤労者文化体育活動費補助金については、コロナの影響により、開催の変更があった。	より魅力あるあつぎ技能祭となるよう事業実施内容の検討・実施	技能振興事業費については、技能祭を11月に開催し1,208人が参加した。 技能職団体連絡協議会補助金については、適切な補助を実施した。	あつぎ技能祭来場者数	1,260人(令和元年度)	目標	1,400人	1,500人	1,600人	
											実績	0人	1,037人	1,208人	

産業マスタープラン前期実施計画 取組状況 (Ⅲ 社会情勢の変化に柔軟に対応できる強い産業の実現)

基本方針	基本施策	単位施策	関連事業	計画と実績						成果指標	現状値 (令和2年度)	目標と実績		
				令和3年度		令和4年度		令和5年度				令和3年度	令和4年度	令和5年度
				計画	実績	計画	実績	計画	実績					
(3)多様な人材の活躍推進	①高齢者や障がい者の雇用促進	・障害者雇用奨励交付金 ・高齢者継続雇用補助金	事業の周知及び事業効果の検証	障害者雇用奨励交付金は、39社5,410千円を交付した。	障害者雇用奨励交付金は、39社5,480千円を交付した。	障害者雇用奨励交付金は、41社5,920千円を交付した。	障害者雇用奨励交付金は、41社5,920千円を交付した。	障害者雇用奨励交付金件数	35件	目標	38件	41件	44件	
				高齢者継続雇用補助金は、67件2,880千円を交付した。積極的な周知により、昨年度から15%申請が増えた。	高齢者継続雇用補助金は、64件2,760千円を交付した。	高齢者継続雇用補助金は、73件5,270千円を交付した。	実績			39件	39件	41件		
	②若者・女性の就労支援	・若者・女性雇用拡大事業費	コロナ禍における事業の実施方法の検討	昨年度はコロナ影響により事業者と求職者のマッチングについてはイベントでの開催が出来なかったため、今年度は、新たな手法を検討し、コロナの感染拡大状況においても、オンラインで開催した。	実績に基づき、事業内容の検討	コロナ影響及び就職活動の現状を鑑み、対面ではなくオンラインによる事業者と求職者のマッチングイベントを開催した。	実績に基づき、事業内容の検討	求職者の参加のしやすさや就職活動の現状を鑑み、オンラインによる事業者と求職者のマッチングイベントを開催した。	若者・女性雇用拡大事業参加者数	令和3年度新規手法	目標	50人	50人	50人
				実績	240人	295人	208人							